

活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	昆虫同好会（むしむしクラブ）		
タイトル	昆虫についての研修（昆虫生態園他）		
実施日時	平成28年11月8日（火）10:00~15:30		
実施場所	東京都 多摩動物公園		
受講者	名	F I C会員他スタッフ	6名

活動の内容

今回は多摩動物公園に研修に行ってきました。昆虫生態園には南西諸島に生息する蝶が約2000頭群れ飛んでいます。一番多いのはキチョウの仲間、日本には3種いますが、ここにはミナミキチョウ、タイワンキチョウがいます。気が付くと葉の上に沢山の幼虫と羽化したばかりのキチョウもいてそれを狙って葉の陰にはカマキリも潜っていました。アジア園に居た寒がりのオランウータンはずっと布にくるまっていてやっと顔を見せてくれたところです。

ワライカワセミ舎では植村さんが鳴き声を実演しカワセミも餌の魚を銜えたまま応えてくれました。世界で最小の哺乳類トウキョウトガリネズミ（モグラの仲間）は北海道で発見されましたが、発見者が標本ラベルに蝦夷と書くべきところを江戸と表記してしまったのが名前の由来で、江戸っ子ではなく生粋の蝦夷っ子（道産子）という事で東京にはいません。



正門のぞうさんの前で



イシガケチョウ



羽化したてのキチョウの仲間



蝶を狙うカマキリ



オランウータン



ワライカワセミ



トウキョウトガリネズミ 体長 4.5~4.9 cm